

平成30年5月29日

関係各位

東北大学病院がんセンター	
センター長	石岡 千加史
診療部会長・CPC委員長	石田 孝宣
教育部会長	神宮 啓一

平成30年度 第1回「東北大学病院臨床病理カンファレンス」のご案内

平成20年10月から開催しております「東北大学病院臨床病理カンファレンス」は10年目を迎えました。参加していただいた多くの皆様方に心から感謝いたします。

さて、本院がんセンター診療部会（臨床病理カンファレンス運営委員会）では、今年度最初の第1回「東北大学病院臨床病理カンファレンス」を下記のとおり開催する運びとなりましたので、ご案内いたします。

なお、今年度も6月・9月・12月・2月の計4回の開催を予定しております。昨年度同様、多くの皆様方のご参加をお願い申し上げます。会場の都合上お弁当の数に限りがございますので、参加される方の氏名を参加申込書にご記入の上、6月1日（金）までにお申し込みください。（お弁当は事前申込者を優先としますので、定員に達した場合はお弁当をお渡しできない場合がございます。）

記

日 時：平成30年6月4日（月）17：30～19：00

お弁当付き（数に限りがあります）

会 場：東北大学病院 東病棟4階 第5会議室

主 催：東北大学病院がんセンター診療部会・教育部会

共 催：東北次世代がんプロ養成プラン（大学院医学系研究科医学履修課程アドバンスド講義科目「がんプロ合同セミナー」の講義を兼ねています）

東北大学病院卒後研修センター

対 象：本院教職員、大学院生（国家医療資格保有者）、初期・後期研修医、院外医療従事者

【臨床病理カンファレンスの目的】

臨床病理カンファレンス（clinico-pathological conference, CPC）は各科臨床医、放射線科医、病理医やコメディカルが参加し、合同で行う症例検討会である。

一症例の臨床経過、検査所見、画像所見、病理所見などを呈示し、総合的に症例の病態について討論することにより、疾病の理解を深めるとともに、診断、治療に関わる総合的な知識を得ることを目的とする。狭義のCPCでは病理解剖が行われた症例を対象とするが、広義には生存中の症例について治療方針の検討などを目的として行うものも含まれる。

東北大学病院臨床病理カンファレンスは、東北大学病院における各診療科の高い専門性と高度の医療技術を生かし、ひとつの症例について各科横断的に解析することにより、病態についての多角的および総合的解析と知識を得ることを目的とする。さらに初期研修医に義務づけられているCPCを兼ねることにより、初期研修医に対する教育カリキュラムの一つとしての機能も担う。

切り取り線

FAX : 022-717-8886 (がんセンター事務局) へ送付願います。

【平成30年度】第1回「東北大学病院臨床病理カンファレンス」

参加申込書

日時 : 平成30年 6月 4日 (月) 17 : 30 ~ 19 : 00

会場 : 東北大学病院 東病棟4階 第5会議室

施設名 : _____

(東北大学病院の場合は施設名の記載は不要)

診療科 : _____

職 名 <small>(大学院生は学籍番号も記載)</small>	氏 名

※名簿の作成上、楷書でご記入ください。

【平成30年度】

第1回 東北大学病院 臨床病理カンファレンス

大学院医学系研究科医学履修課程アドバンスド講義科目
「がんプロ合同セミナー」の講義を兼ねています

◇◆◇ 剖検症例 ◇◆◇

発表者	症 例	病理指導医	臨床指導医
橋本 和貴 先生 保坂 龍彦 先生	慢性炎症性脱髄性多発根ニューロパチー(CIDP)による筋力低下を背景として呼吸不全を来し死亡した稀な一例	井上 千裕 先生 藤島 史喜 先生	高井 良樹 先生 (神経内科)
石川 健一郎 先生 丹野 唯人 先生	脊髄腫瘍切除術、放射線治療後に創部感染、化膿性脊椎炎を発症し、大量の下血・吐血により死亡した一例	山崎 有人 先生 佐藤 聡子 先生	齋藤 竜太 先生 遠藤 俊毅 先生 (脳神経外科) 相澤 俊峰 先生 (整形外科)

日時：平成30年 6月 4日 (月)

午後 5：30 ～ 7：00

(定員：90名 ※先着順 (お弁当付))

場所：東北大学病院 東病棟4階 第5会議室

主催：東北大学病院がんセンター診療部会・教育部会

共催：東北次世代がんプロ養成プラン
東北大学病院卒後研修センター

対象：本院教職員、大学院生 (国家医療資格保有者)
初期・後期研修医、院外医療従事者

問合せ：東北大学病院がんセンター診療部会事務局
(地域医療連携センター内) 担当：須田

TEL：022-717-7995 FAX：022-717-8886